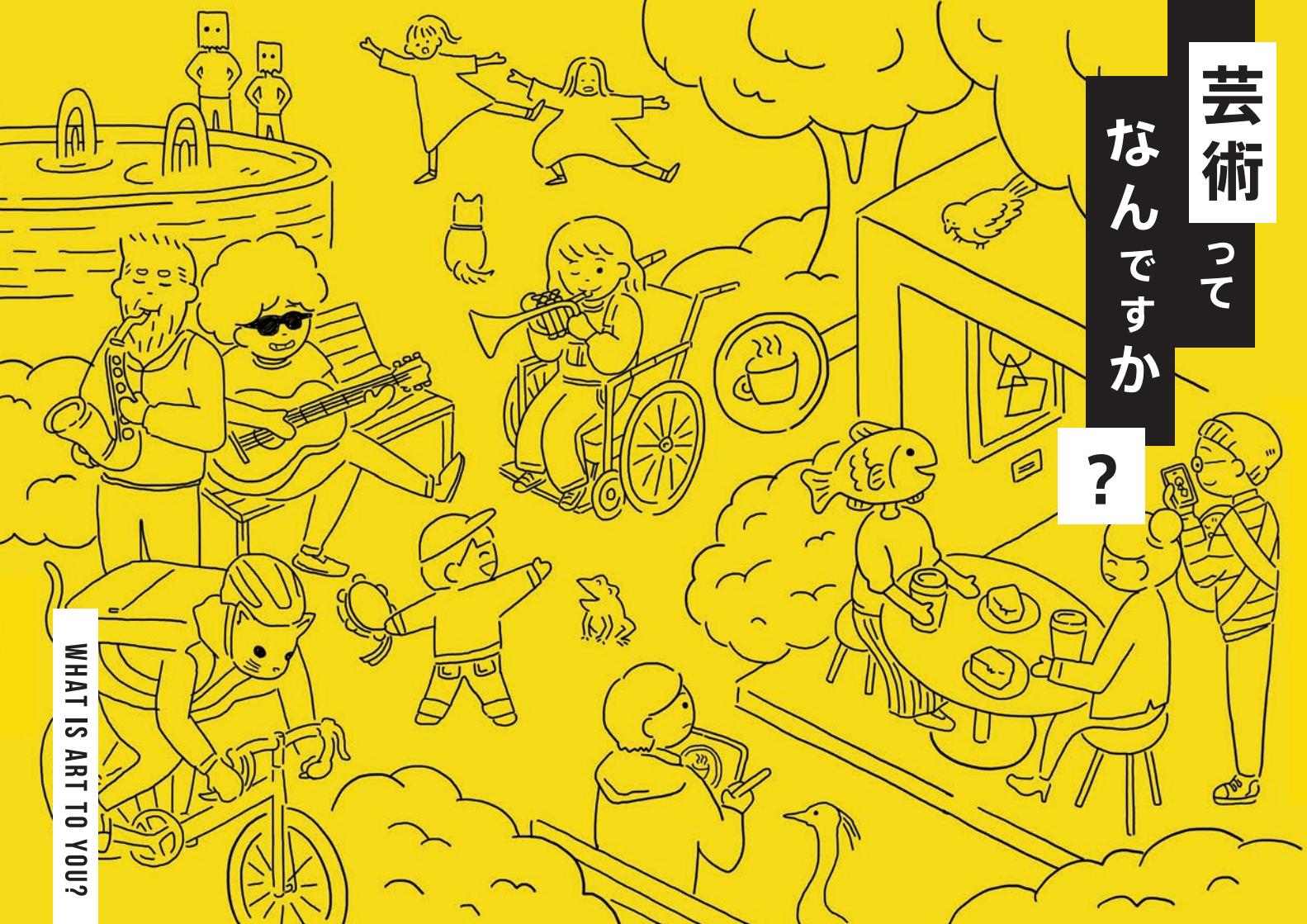


芸術
つて

なんですか

?

WHAT IS ART TO YOU?



「あなたにとって
教えてください、
芸術ってなんですか？」

文化とか、アートとか。芸術は爆発だ！とか。
正直よくわからないって思ってしまう。けど、
「この展覧会めちゃくちゃ良かった！」なんて
熱弁する友人のキラキラした目の輝きに、
その世界に踏み込んでみたくなるのも事実で。
とはいって、やっぱりわからない！
何をどう楽しめばいいんですか？
どうやって向き合ってるんですか？
そうだ、まずは楽しんでる人にズバリ聞いてみよう。
「あなたにとって、芸術ってなんですか？」



WHAT IS ART TO YOU?

01

就職を機に豊田市にやってきた池淵さん。社会人として忙しい毎日の合間に、コンサートに行ったりピアノを弾いたりと、音楽に触れる時間を大切に生活しています。



池淵 朋華さん

豊田市まちなか在住



明日の私を元気づけるもの

豊田市コンサートホールには、平日夜にワンコインで鑑賞できるコンサートがあって、そこに仕事着のままふらっと立ち寄ることが多いです。コンサートがある日は、仕事中もウキウキしちゃいますね。社会人になって、日常がマンネリ化しがちだと感じる時もあるんですが、素敵な音楽に触れる

1日の終わりが特別なものになります。交流館でピアノを借りて、練習をしてから家に帰ることもあります。そこで出会う人と合奏することもあるんですよ。日々の生活の中で趣味に没頭する時間を少しでも作ることで、気持ちがリフレッシュされますし、明日からまた頑張ろう！って思えるんです。

FUN TO ART!

気軽に触れよう！



か～るくラシックコンサート



名フィルまちなかコンサート



緑陰歩道での作品展示



美術館 お庭でマルシェ

WHAT IS ART TO YOU?
あなたににとって、芸術ってなんですか？

02

7歳と2歳の子どもを育てながら、アートを介した地域のコミュニティスペース「アトリエVIP」を運営する磯村さん。自分の子どもだけでなく、たくさんの子どもたちが芸術に触れる姿を見守っていました。



磯村 美沙希さん
office codonart 代表



おいでんアート体験フェア



コンサートホールフェスティバル



作品ガイドボランティアによる子ども向けツアー



少年少女合唱団
©写真真

子どもの心を育むもの

幼い頃、両親が美術館や劇場によく連れて行ってくれたんです。「どの絵が好き？」なんて何気ない会話をしながら。大人になって振り返ると、その経験が自分の物事の捉え方の幅を広げてくれたと感じていて。だから自分の子どもも、いろんな芸術にたくさん触れられる環境で育てたいと思ったんです。よくわからない作品や、変わったことをしている人。自分の生きる世界とは異なる、多様な視点や考えに出会う経験を重ねることで、常識に囚われない、豊かな感性で世の中を見られる人に育ってくれたら嬉しいです。子どもと「遊び」ながら芸術に触ることの良さ・大切さを伝えていきたいと思っています。



信じているもの のつと好きで、



安藤 卓児さん

アーティスト



安藤さんは、豊田市出身のアーティスト。2010年からパリで制作活動を行い、子どもが生まれてからは小原地区に拠点を移しました。都市と農村を往復しながら、国内外でアート活動を行っています。

絵と音楽は学生の頃からずっと好きでしたね。卒業後は工場で働いてお金を貯めて、23歳のときにアーティスト一本でやっていこうと決めました。パリでは大都市での刺激的な生活にインスピレーションを受けて、帰国してからは自分のルーツを基点に制作をしています。僕にとってアートは研究対象みた

いなもので、時代と共に追求したいことも変わっていく。流動的に生きてきたし、これからもそうなるんだろうけど、アートをやってると人生が回っていく感じがするんですよ。アートが好きだし、信じている。これだけは生涯続けていくだろうなと、そう言える存在です。

EXCITING ART!

本気にお会いおう！



とよたまちなか芸術祭



とよたデカスプロジェクト



とよた演劇ファクトリー



とよたフレッシュコンサート

©写真真

新しい"あなた"をつくるもの

作品には作者が込めた思いや、制作する意図がありますが、受け取る側も自由な視点で見ればよく、価値観の多様性を感じることが大切だと考えています。そのため美術館では、一つの見方に縛られない、豊かな鑑賞の手助けになることを意識して展覧会を構成しています。まずは、作品を「理解しよう」と意気込みすぎず、肩の力を抜いて鑑賞してほしいですね。作者も見る側も十人十色。単純に、「好き」「嫌い」だけでも良いんです。美術館の外に出たら、少しだけ景色が違って見えた。そんな風に、わずかでも心に変化が生まれるような時間を過ごしてもらえたならと思います。



北谷 正雄さん
豊田市美術館
チーフキュレーター

全国からアート好きが訪れる豊田市美術館。豊田市の文化芸術において、中心的存在の一つです。北谷さんは同美術館のチーフキュレーターとして、オープン前の時代から展覧会の企画に携わってきました。



美術館での展覧会



コンサートホールでの鑑賞公演



能楽堂での鑑賞公演



民芸館での展覧会

つまり、なんでもあり？

日常であり、特別なものであり、
子どものものであり、大人のものでもあり、
…つまり、なんでもありってこと？
わかったような、わからないような。
わからなくても飛び込んでいいんだ。
ってことだけはわかった気がする。
やってみて、心に響けば儲けもの、
くらいの気持ちで踏み出してみる、
それぐらいでいいのかもしれない。





一緒につくろう！
とよたの文化芸術

2022年3月発行

豊田市生涯活躍部文化振興課

Tel 0565-34-6631

E-mail bunshin@city.toyota.aichi.jp